

# ありとぎのこ

宮沢賢治

青空文庫



苔こけいちめんに、霧きりがぼしやぼしや降ふつて、蟻ありの歩ほし哨しょうは鉄てつの帽ぼう子のひさしの下から、するどいひとみであたりをにらみ、青く大きな羊齒しだの森の前のをあちこち行いつたり来きたりして  
います。

向むこうからぶるぶるぶるぶる一いぴきの蟻ありの兵へい隊たいが走はしつて来きます。

「停とまれ、誰だれかッ」

「第だい百二十八聯隊れんたいの伝令でんれい！」

「どこへ行くか」

「第五十聯隊 聯隊本部ほんぶ」

歩哨しゅしょうはスナイドル式しきの銃じゆうけん 剣けんを、向むこうの胸むねに斜ななめにつきつけたまま、その眼めの光ひかりり  
ようや顎あごのかたち、それから上着うわぎの袖そでの模様もようや靴くつのぐあい、いちいち詳くわしく調しらべます。

「よし、通れ」

伝令でんれいはいそがしく羊齒しだの森のなかへはいつて行いきました。

霧きりの粒つぶはだんだん小さく小さくなつて、いまはもう、うすい乳ちちいろのけむりに変かわり、  
草くさや木きの水みづを吸すいあげ音ねは、あつちにもこつちにも忙いそしく聞きこえだしました。さすがの

歩哨もとうとうねむさにふらつとします。

二疋ひきの蟻ありの子供こどもらが、手をひいて、何かひどく笑わらいながらやって来ました。そしてにわかに向むこうの櫛ならの木の下を見てびつくりして立ちどまります。

「あつ、あれなんだろう。あんなところにまっ白な家ができた」

「家じゃない山だ」

「昨日はなかつたぞ」

「兵隊へいたいさんにきいてみよう」

「よし」

二疋の蟻は走ります。

「兵隊さん、あすこにあるのなに？」

「なんだうるさい、帰れ」

「兵隊さん、いねむりしてんだい。あすこにあるのなに？」

「うるさいなあ、どれだい、おや！」

「昨日はあんなものなかつたよ」

「おい、大變たいへんだ。おい。おまえたちはこどもだけでも、こういうときには立派りっぱにみん

なのお役にたつだろうなあ。いいか。おまえはね、この森をはいって行ってアルキル中ちゆう佐さどのにお目にかかる。それからおまえはうんと走りくちそくりって陸地測量部りくちそくりようぶまで行くんだ。そして二人ともこう言うんだ。北緯ほくい二十五度東経どとうけい六厘りんの処ところに、目的もくてきのわからない大きな工事こうじができましたと。二人とも言うてごらん

「北緯ほくい二十五度東経どとうけい六厘りんの処ところに目的もくてきのわからない大きな工事こうじができました」

「そうだ。では早く。そのうち私は決けつしてここを離はなれないから」

蟻ありの子供こどもらはいちもくさんにかけて行きます。

歩哨ほしやうは剣をかまえて、じつとそのまつしろな太い柱はしらの、大きな屋根やねのある工事をにらみつけています。

それはだんだん大きくなるようです。だいいち輪廓りんかくのぼんやり白く光つてぶるぶるぶるぶるふるふるしていることでもわかります。

にわかにはつと暗くらくなり、そこらの苔こけはぐらぐらゆれ、蟻ありの歩哨ほしやうは夢中むちゆうで頭をかかえました。眼めをひらいてまた見ますと、あのまつ白な建物たてものは、柱はしらが折おれてすっかり引ひつくり返かえっています。

蟻ありの子供こどもらが両方りやうほうから帰かえってきました。

「兵隊さん。かまわないそうだよ。あれはきのこというものだって。なんでもないうって。アルキル中佐はうんと笑ったよ。それからぼくをほめたよ」

「あのね、すぐなくなるって。地図に入れなくてもいいって。あんなもの地図に入れたり消したりしていたら、陸地測量部など百あつても足りないって。おや！ 引っくりかえつてらあ」

「たつたいま倒れたんだ」歩哨は少しきまり悪そうに言いました。

「なあんだ。あつ。あんなやつも出て来たぞ」

向こうに魚の骨の形をした灰いろのおかしなきのこが、とほけたように光りながら、杖がついたり手が出たりだんだん地面からのびあがってきます。二疋の蟻の子供らは、それを指さして、笑って笑って笑います。

そのとき霧の向こうから、大きな赤い日がのぼり、羊歯もすぎごけもにわかにはつと青くなり、蟻の歩哨は、またいかめしくスナイドル式銃剣を南の方へ構えました。







# 青空文庫情報

底本：「ゼロ弾きのゴージュ」角川文庫、角川書店

1957（昭和32）年11月15日初版発行

1967（昭和42）年4月5日10版発行

1993（平成5）年5月20日改版50版発行

初出：「天才人」

1933（昭和8）年3月号

※初出時の表題は「朝に就ての童話的構図」。

入力：土屋隆

校正：砂場清隆

2007年1月6日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# ありときのこ

宮沢賢治

2020年 7月17日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>